

名古屋能楽堂 出張公演

in 中村文化小劇場

豊臣秀吉・秀長生誕の地、尾張中村で  
兄弟が夢中になった能楽を味わってみませんか？

能「融」  
撮影：宮田典彦

令和8年

9月6日(日)

14:00 開演 (13:30開場)

全自由席・・・2,500円

前売券発売日 6月25日(木)

半能

とおる  
「融」(金剛流)

シテ 羽多野 良子

狂言

くちまね  
「口真似」(和泉流)

シテ 井上 蒼大

— 作家・奥山景布子氏による講話 —  
「豊臣家と能楽について」

会場 名古屋市中村文化小劇場

〒453-0053

名古屋市中村区中村町字茶ノ木25番地 中村公園プラザ3F

地下鉄東山線「中村公園」下車3番出口北へ700m

市バス【名駅25系統(右・左まわり系統)】・【中村巡回系統】「豊国神社」下車すぐ



主催



名古屋市中村文化振興事業団 [名古屋能楽堂][中村文化小劇場]

公益社団法人 能楽協会 名古屋支部

# 豊臣能楽 ～豊臣家の能と狂言～ の世界によろこそ!

秀吉は肥前名護屋城(佐賀県)に滞在していた文禄二年、能の稽古をはじめました。ふた月ほどで十番も覚えたことを、妻ねねに手紙で報告するくらい熱の入れようでした。また徳川家康、前田利家といっしょに狂言を上演したこともあるのです。  
《融》は秀吉が能役者・暮松新九郎に習った、はじめの十番のうちの一つ。《口真似》は秀吉、家康、利家が禁中能で演じた「耳引」という狂言でとは推定される作品(他に《井杭》説もあり)です。さらに華やかな舞囃子《天鼓》、甥の秀次が舞っている《八島》《野宮》も仕舞で登場、豊臣家に縁のある演目をお届けします。

## 番組

作家・奥山景布子氏による講話「豊臣家と能楽について」

### 舞囃子「天鼓」(観世流)

シテ	吉沢 旭	地謡	山中 雅志
笛	山村 友子		松山 幸親
小鼓	後藤嘉津幸		伊藤 裕貴
大鼓	河村真之介		瀬戸 洋子
			村井 邦子

### 狂言「口真似」(和泉流)

シテ/太郎冠者	井上 蒼大		
アド/主人	井上松次郎		
アド/各人	今枝 郁雄	後見	鹿島 俊裕

休憩15分

### 仕舞「八島」(金春流)

シテ	鬼頭 尚久	地謡	本田布由樹
			氷見 啓明
			矢代 隆夫

### 仕舞「野宮」(宝生流)

シテ	衣斐 愛	地謡	衣斐 正宜
			内藤 飛能
			竹内 孝成
			石森 智幸

### 半能「融」(金剛流)

シテ/融大臣	羽多野良子	地謡	加藤 かおる
ワキ/旅僧	橋本 宰		伊藤 雅子
			熊谷真知子
笛	山村 友子		田中 春奈
小鼓	船戸 昭弘		平澤由美子
大鼓	河村裕一郎		瀧澤由美子
太鼓	加藤 洋輝	後見	宇高 竜成

(16時30分頃 終演予定)

- \*都合により出演者が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
- \*本公演はイヤホン・ガイドの貸出はございません。

## 奥山景布子

小説家/博士(文学)

Okuyama Kyoko



愛知県津島市生まれ。名古屋市在住。  
名古屋大学大学院文学研究科博士課程修了。  
『平家蟹異聞』で第87回オール讀物新人受賞、受賞作を含む短編集『源平六花撰』で作家デビュー。  
平成29年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞を受賞。  
幕末の尾張藩主徳川慶勝の苦悩を描いた『葵の残葉』で第37回新田次郎文学賞、第8回本屋が選ぶ時代小説大賞を受賞。  
晩年の豊臣秀吉の演能とその周辺を描いた『秀吉の能楽師』の他、『圓朝』『元の黙阿弥』など、芸能に素材を採った作品を多く発表している。  
最新作は明治の政治家・桂太郎の愛妾お鯉の生涯を描いた『紫の鯉』。

### ◇狂言解説「口真似」(くちまね)

知人から樽酒を貰った主人は、気心の知れた者と盃を交わして飲みたいと考え、相応しいと思う人を誘って来てくれと家来の太郎冠者に命じます。誰に声をかければ良いのか困った家来ですが、彼の思い浮かんだ人物は…。  
主人の期待に応えようと懸命に奮闘する太郎冠者の、無邪気さが却って笑いを誘い、お子さんが観ても充分に楽しんでいただける作品です。

(井上松次郎)

### ◇能解説「融」(とおる)

能「融」は、平安時代に実在した、左大臣・源融の物語です。ワキは東国の僧。京都の六条河原の院(融の邸宅)を尋ねます。融が、陸奥の鹽竈の景色に魅せられ、海水を運ばせ塩焼き(製塩)の風情を再現した壮大な庭園を有する場所です。融亡き後、荒れ果てて夢の跡を偲ぶばかり…。中秋の名月、僧の前に現れた生前の風雅な融の幽魂は、昔を懐かしみ、月光に袖を翻して舞に興じます。飾らないシンプルな舞台上、皆さん一人一人のイメージネーションで秋の風情をお楽しみください。

(羽多野良子)

チケット料金 (税込み)

※前売券発売日 令和8年6月25日(木)

全自由席 (Non reserved Only) 2,500円

- \*チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。
- \*未就学児の入場はお断りいたします。

- \*事業団友の会会員・障がい者手帳等をお持ちの方(付添者1名含)は、300円引きです。(名古屋能楽堂・中村文化小劇場・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ)
- \*25歳以下の学生の方は割引します。施設窓口にて学生証をご提示ください。(名古屋能楽堂・中村文化小劇場取扱いのみ)
- \*外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には割引します。(名古屋能楽堂・中村文化小劇場取扱いのみ) Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater and Nakamura Play House only.)

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂/TEL.052-231-0088

中村文化小劇場/TEL.052-411-4565

【休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその直後の休日でない日)】

名古屋市文化振興事業団チケットガイド/TEL.052-249-9387

【平日9:00~17:00/チケット郵送可】

- \*前売券発売当日は、お電話がつながりにくいことがあります。
- \*名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。(工休館等がありますので、ホームページ等でご確認ください)

チケットぴあ/Pコード 542-108

■お問い合わせ/名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756

公演についての最新の情報は名古屋能楽堂ホームページをご覧ください。 <https://www.bunka758.or.jp/facility/nougakudo/>

